

独立行政法人奄美群島振興開発基金電算システム再構築に係る公募要領

平成 28 年 10 月 28 日
(独) 奄美群島振興開発基金

1. 業務名

独立行政法人奄美群島振興開発基金電算システム再構築業務

2. 趣旨

当基金は、奄美群島振興開発計画の事業に必要な資金を供給すること等により、一般の金融機関が行う金融を補完し又は奨励することを目的として、平成 16 年 10 月 1 日に設立している（設立前は特殊法人として昭和 30 年 9 月から同業務を実施）。

今般、電算システムの再構築を行うにあたり、契約目的のより効果的、効率的な達成（成果物の品質・性能の向上等）のためには、事業者の技術力、知識等を活用することが必要であり、企画競争による契約手続きを実施するものである。

3. 業務内容

電算システムの再構築のため、最新の言語ソフトを導入し、現行システムと新システムを並行稼働させながら検証・移行を行う。また、最新環境での再構築のため、別途環境を整備し作業を行う。

4. 導入期限

契約締結日から 6 ヶ月後の応当日

5. システム納品場所

〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町 1 番 5 号
独立行政法人奄美群島振興開発基金

6. 担当課（問合せ先）

〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町 1 番 5 号
独立行政法人奄美群島振興開発基金 総務企画課
電話：0997-52-4511、FAX：0997-52-4514

7. 応募資格

独立行政法人奄美群島振興開発基金契約事務取扱細則第 3 条及び第 4 条の規定に該当しない者のうち、鹿児島県内に事務所があること。

8. 企画提案書の作成及び記載上の留意事項

(1) 企画提案書の作成方法

- ①用紙サイズは A 4 縦版、横書きとする。
- ②企画提案書は以下の項目に基づき作成すること。

番号	項目	記述内容（要求要件）
1	会社概要	(1) 会社名等 社名及び組織図を記述してください。また、本社及び独立行政法人奄美群島振興開発基金（以下、「当基金」という。）から直近の拠点（支社、営業所等）

		<p>の名称並びに所在地を記述して下さい。</p> <p>(2) 導入実績 類似のシステムの導入実績があれば記述して下さい。</p> <p>(3) 災害対策の社内基準 (ア) 災害対策の方針 災害対策について、どのような方針を持っているのかを記述して下さい(貴社に対する対策と請け負った開発システムに対する災害対策を併せて記述して下さい)。 (イ) 災害時の対応 貴社が災害を受けた場合、提供できるサービスについて、記述して下さい。また、貴社がどの程度の災害を受けたときにサービス提供が不可能となるのか、具体的に記述して下さい。</p>
2	品質管理	品質管理に関するガイドラインや規格(CMMI、ISO9001等)の社内展開、もしくはそれに準ずる社内品質管理基準の制定等について、基本的な考え方、実施内容、具体的な目標、今回のプロジェクト担当部署における適用状況等を記述して下さい。
3	機密保持体制	社内のセキュリティ対策としての機密保持体制について記述して下さい。
4	提案にあたっての基本的な考え方	貴社が提案する開発業務全体に関して、貴社としての取り組み、アピールポイント等を簡潔に記述して下さい。
5	瑕疵対応	本業務の成果物における瑕疵の対応について記述して下さい。
6	開発要求に関する理解	本業務において当基金が達成しようとしている目標について簡潔に記述して下さい。
7	システム構成図	ソフトウェアのシステム構成図(OS、データベース、開発言語を含む)、並びにセキュリティと保守性を意識したハードウェアの構成図を記述して下さい。
8	追加提案項目	本件と類似のシステム開発経験等を踏まえて、今回提示内容がなく、追加した提案項目がありましたら、その内容及び特徴について記述して下さい。
9	スケジュール	仕様書で定めるマイルストーンをベースに、貴社が実現可能と考えるスケジュールを、工程毎に具体的に記述して下さい。また、スケジュールの管理方法についても記述して下さい。
10	開発管理	貴社が採用する開発管理方法(コミュニケーション計画、進捗管理、課題管理、変更管理、成果物管理)について、具体的に提案して下さい。
11	システム移行	現行システムから新システムへの移行について、稼働スケジュールを踏まえて、どのように実施するかについて具体的に提案して下さい。
12	納品管理	納品時のドキュメント様式、及びシステムの納品のしかたについて記述して下さい。

13	初期安定管理	システムリリース後のトラブル時の対応体制について記述して下さい。また、当基金での運用管理に係る工夫について記述して下さい。
----	--------	---

(2) 企画提案書の無効

提出書類について、この書面及び(1)に示された条件に適合しない場合及び虚偽の記載を行った場合は無効とする。

(3) 提出された企画提案書は、当該企画提案者に無断で二次的な使用は行わない。また、提出された企画提案書は返却しない。

(4) 企画提案書の作成及び提出に要する費用は、企画提案者側の負担とする。

9. 企画提案書の提出方法、提出場所、提出部数及び提出期限

(1) 提出方法 企画提案書の提出は郵送（書留郵便に限る。）に限る。

(2) 提出場所 〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町1番5号
独立行政法人奄美群島振興開発基金 総務企画課
電話：0997-52-4511、FAX：0997-52-4514

(3) 提出部数 6部

(4) 提出期限 平成28年11月18日

※ ただし、公告期間を終了しても応募が無い場合または1社のみのお応募があった場合には、1週間の期間延長を行う。

10. 選定方法

(1) 当基金が制定した「選定基準」に基づき、当基金内に設置する企画競争審査委員会において企画提案書の審査を行い、決定する。

(2) 当該審査終了後、応募者に結果を連絡する。

11. 経費に関する事項

上限額及び支払いについては以下のとおりとする、また、企画提案書の内容にかかわらずこの上限を超える提案は受け付けない。

上限額 金8,302,000円（消費税込）

※ 出来高50%で上限額の半額を支払い、検査完了後に残額を支払う。

12. その他留意事項

(1) 当基金の概要、財務等の詳細については、当基金ホームページを参照のこと。

(2) 業務実施にあたっては、契約書及び企画提案書を遵守すること。

(3) 企画提案書の内容及び金額に大きな変更が生じた場合、選定された者が行政処分を受けるなど特別の事由が生じた場合又は業務内容を大幅に見直す必要が生じた場合は、選定の見直し対象とする。

(以 上)